

## ■一般目標 (GIO)

顎口腔領域を診査診断するために必要な基礎知識及び基本的な検査法を理解する。その検査から得られる所見に基づく診断過程を学修する。

## ■到達目標 (SBOs)

- ① 放射線の歯科医学的利用に関連し必要とされる正しい知識と技術を学ぶ。また歯科衛生士が行う診療補助や、患者に対してその検査の必要性を理解させ、適切な治療を行うためのX線検査の正当性および危険性について学修する。
- ② 口腔を全身と一体化した形で捉える能力を修得する。
- ③ 口腔内症状，一般症状，各種検査所見を理解出来る知識を修得する。
- ④ 顎関節や筋肉の疼痛についての知識を修得する。
- ⑤ 心理的な問題のある患者についての基礎的な知識を修得する。

## ■教科書：

歯科衛生士講座 歯科放射線学  
(金田 隆, 奥村泰彦, 村上秀明 編：永末書店)

## ■参考書：

「Q&A」で学ぶ歯科放射線学：SBOs 講義  
(金田 隆 編著：学建書院)

■授業時間： 水曜日 15：00～15：50, 16：00～16：50

## ■オフィスアワー：

江島 堅一郎 水曜日 17：00～18：00

(ejima.ken-ichiro@nihon-u.ac.jp)

篠崎 貴弘 水曜日 17：00～18：00

(shinozaki.takahiro@nihon-u.ac.jp)

小笹 佳奈 水曜日 17：00～18：00

(ozasa.kana@nihon-u.ac.jp)

■授業の方法：教科書および配布資料の内容を中心に，スライドを活用した講義形式で進める。

■準備学習・ 教科書の指定ページを一読して授業に挑むこと。医療用語が準備学習時間：頻出するため，事前にまとめておくと理解しやすい。

■成績評価方法：出席（30%），定期試験（70%）で評価する。

■注意事項：シラバス記載以外に理解度確認の為，小試験を随時行うことがあるので，講義で記録したノートは毎回，持参すること。

■実務経験：江島堅一郎：日本大学歯学部歯科放射線学講座に所属。歯科放射線臨床の豊富な実務経験から，歯科放射線学における基礎的，臨床的な内容を理解し活かせるよう努める。

篠崎貴弘：日本大学歯学部口腔診断学講座に所属。日々の臨床経験と口腔診断学，歯科心身医学の観点から口腔症状，一般症状，各種検査を理解し活かせるよう努める。

小笹佳奈：日本大学歯学部口腔診断科に所属。非歯原性疼痛に関して臨床および研究の実績を積んだ経験から，口腔症状，一般症状，各種検査を理解し活かせるよう努める。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1回 4月10日 篠崎貴弘	口腔診断学総論 歯科医療の特殊性 問診、病歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口腔診断学の定義・その必要性について学習する。歯科患者の特性，心理状態について理解する。</li> <li>• 問診の心構え，その重要性，技術，順序について学修する。</li> <li>• 情報収集の一つである病歴には，一般環境情報，主訴，現病歴，既往歴，家族歴等があり，それらの聴取内容と聴取時の注意事項を理解する。</li> </ul>
第2回 4月10日 江島堅一郎	オリエンテーション 歯科放射線学の意義 (教) P. 1-7	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放射線とは何かを知り、X線検査の必要性や役割を学修する。</li> </ul>
第3回 4月17日 篠崎貴弘	現症（口腔内・外）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一般現症の診査として顔貌，リンパ節，開口障害，舌，扁桃の診査とその意義について理解する。</li> </ul>
第4回 4月17日 江島堅一郎	放射線物理 1) 放射線物理の基礎とX線の発生1 (教) P. 8-14, 30-33	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放射線の物理的特性を知り，放射線の種類や性質，物質との相互作用などを学修する。</li> </ul>
第5回 4月24日 篠崎貴弘	視診 触診	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 局所の現症の診査方法（触診，打診，温度診，動揺度診）について学修する。</li> </ul>
第6回 4月24日 江島堅一郎	放射線物理 2) 放射線物理の基礎とX線の発生2 (教) P. 8-14 P. 30-33, 40, 41	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放射線の物理的特性を知り，X線の発生について学ぶ。また，各種X線発生装置の構造を学修する。</li> </ul>
第7回 5月1日 篠崎貴弘	バイタルサイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• バイタルサイン（意識，呼吸，脈拍，血圧，体温）の臨床的意義を理解する。</li> </ul>
第8回 5月1日 江島堅一郎	X線写真学 1) X線フィルム (教) P. 33-34, 97, 101	<ul style="list-style-type: none"> <li>• X線フィルムの構造と構成，その種類と分類，増感紙とカセット，フィルム感度について学修する。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第9回 5月8日 小笹佳奈	急性痛、慢性痛の定義と運動障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診断の難しい痛みを訴える難症例を学習し、診断のアプローチの仕方について学修する。</li> <li>・ 痛みの分類を学修する。</li> <li>・ 運動障害（顔面神経麻痺）を学修する。</li> </ul>
第10回 5月8日 江島堅一郎	X線写真学 2) 現像処理 (教) P. 33, 97, 104, 105, 111-113	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ X線フィルムの写真処理（現像処理過程）法とその種類を学ぶ。フィルムの管理についても学修する。</li> </ul>
第11回 5月15日 篠崎貴弘	口腔症状の診断について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯痛・歯肉の痛みや顎関節の症状のある患者さんの診断について理解する。</li> </ul>
第12回 5月15日 江島堅一郎	X線検査法 1) 口内法撮影 (教) P. 38-40, 96-104	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二等分面法，平行法，正放線投影，偏心投影の理論と方法を学修する。</li> </ul>
第13回 5月22日 小笹佳奈	三叉神経痛	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診断の難しい痛みを訴える難症例の検査方法，種類について学修する。</li> <li>・ 病態、特徴、治療法について学修する。</li> </ul>
第14回 5月22日 江島堅一郎	X線検査法 2) 口内法撮影 (教) P. 42-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 咬合法，咬翼法などの各種撮影法の理論と方法を学修する。</li> </ul>
第15回 6月5日 篠崎貴弘	臨床検査 歯科治療と全身疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨床検査（血液検査，尿検査等）の意義，重要性について学修する。</li> <li>・ 口腔領域に出現する全身疾患の症状および歯科治療に影響を与える全身疾患について学修する。</li> </ul>
第16回 6月5日 江島堅一郎	X線検査法 3) 口外法撮影 (教) P. 48-50 P. 53, 109-111	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パノラマX線撮影法の原理と構造を学修する。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第17回 6月12日 小笹佳奈	神経障害性疼痛	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 診断の難しい痛みを訴える難症例の治療方法について学修する。</li> <li>• 三叉神経麻痺の原因、症状、治療法について学修する。</li> <li>• 神経障害性疼痛（帯状疱疹後神経痛）を学修する。</li> </ul>
第18回 6月12日 篠崎貴弘	心身医学 心身症の定義 心身症の診断，治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 心と体の関係について理解する。</li> <li>• 心身症の定義について理解する。</li> <li>• 歯科領域の心身症（舌痛症，義歯不適応症，顎関節症，味覚異常，口臭症等）の診断，治療について学修する。</li> </ul>
第19回 6月19日 江島堅一郎	X線検査法 4) 口内法撮影 (教) P. 54-57	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 顎顔面域の単純撮影法（側貌頭部X線規格撮影法，後前法，ウォーターズ撮影法など）を学修する。</li> </ul>
第20回 6月19日 江島堅一郎	X線検査法 5) デジタルX線システム (教) P. 34-37 P. 96-108	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デジタルX線システムについて，その基礎や使用法などについて学修する。</li> </ul>
第21回 6月26日 江島堅一郎	X線検査法 6) 特殊撮影法 (教) P. 58-71	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CT，MRI，超音波検査などの特殊撮影法について学修する。</li> </ul>
第22回 6月26日 江島堅一郎	X線検査法 7) 特殊撮影法 (教) P. 58-71	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CT，MRI，超音波検査などの特殊撮影法について学修する。</li> </ul>
第23回 7月3日 江島堅一郎	X線検査法 8) 撮影の失敗例 (教) P. 45-47 P. 51-53	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口内法，パノラマX線撮影法における撮影と現像処理による失敗例とその原因と対処法について学修する。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第24回 7月3日 江島堅一郎	放射線防護 1) 防護の為の基礎知識, 放射線治療 (教) P. 15-29 P. 88-95	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人体への放射線の被曝と影響, 被曝線量の測定を学ぶ。</li> <li>• 放射線防護の基本原則や術者患者への防護を学修する。</li> <li>• 放射線治療の概念を知り, 生物学的作用, 組織・臓器に対する放射線の応用を学修する。</li> </ul>
第25回 7月10日 江島堅一郎	放射線防護 2) 防護の為の基礎知識, 放射線治療 (教) P. 15-29 P. 88-95	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人体への放射線の被曝と影響, 被曝線量の測定を学修する。</li> <li>• 放射線防護の基本原則や術者患者への防護を学修する。</li> <li>• 放射線治療の概念を知り, 生物学的作用, 組織・臓器に対する放射線の応用を学ぶ。</li> </ul>
第26回 7月10日 江島堅一郎	画像診断学 1) X線解剖と正常像 (教) P. 72-76	<ul style="list-style-type: none"> <li>• X線写真の正常像及びX線解剖について学修する。</li> </ul>
第27回 7月17日 江島堅一郎	画像診断学 2) 読影の基礎 (教) P. 76-87	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口内法写真やパノラマX線写真を中心とした異常像について学修する。</li> </ul>
第28回 7月17日 江島堅一郎	1-6 画像診断学 3) 読影の基礎 (教) P. 76-87	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口内法写真やパノラマX線写真を中心とした異常像について学修する。</li> </ul>
第29回 7月24日 江島堅一郎	1-7 総括1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• これまでの学習のまとめおよび補足を学修する。</li> </ul>
第30回 7月24日 江島堅一郎	1-8 総括2	<ul style="list-style-type: none"> <li>• これまでの学習のまとめおよび補足を学修する。</li> </ul>